



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東
コード番号 2810 URL <https://housefoods-group.com>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦上 博史
問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長（氏名）三宅 英貴（TEL）03-5211-6039
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	153,602	△0.9	5,868	△36.6	6,448	△33.1	5,601	1.6
2025年3月期中間期	154,964	8.5	9,257	14.8	9,638	9.9	5,510	△49.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 3,028百万円（△76.7％） 2025年3月期中間期 13,012百万円（△25.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	60.02	—
2025年3月期中間期	57.69	—

（注）2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	424,060	318,364	68.2	3,123.07
2025年3月期	435,074	322,878	67.3	3,113.86

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 289,208百万円 2025年3月期 292,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2026年3月期	—	24.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	321,500	1.9	19,000	△5.0	20,300	△5.1	13,000	4.1	140.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、【添付資料】P5「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) ハウスフーズインドネシア社、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	98,498,416株	2025年3月期	98,498,416株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	5,894,845株	2025年3月期	4,459,697株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	93,317,277株	2025年3月期中間期	95,511,435株

(注) 期末自己株式数には、ハウス食品グループ本社社員持株会専用信託が保有する当社株式 (2026年3月期中間期 467,100株、2025年3月期598,700株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式 (2026年3月期中間期521,267株、2025年3月期中間期247,400株) を含んでおります。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、【添付資料】P5「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。